



角館里山 だより

第1号
発行日
令和元年5月20日
題字：山田勝洋



エンゴサク

NPO法人角館里山再生プロジェクト 総会開催

平成31年4月12日（金）



先般、平成最後のメモリアルな総会を花葉館を会場に、第一回「NPO法人角館里山再生プロジェクト」開催致しました。

来賓に仙北市長門脇光浩様、仙北市議会議員長青柳宗様、秋田森林管理署署長池田秀明様、大曲支援学校仙北校副校長高橋譲様をお招きし、皆様方よりお祝辞を頂戴し今年度事業、予算をご承認いただきよいよスタートすることとなりました。

会員皆様方よりのご意見ご要望をこれからの事業に反映していきたいと思っておりますのでぜひ御寄せくださいますようお願いいたします。

そして、この先も様々なイベントを企画しますので詳細が決まりましたら改めてご案内差し上げます。

大変長い時間も資金も係る事業ではございますが、この美しい自然の里山を再生し次世代に継承していくための壮大なプロジェクトであります。



総会の様子



総会後の懇談会の様子

大曲支援学校せんぼく校で きのこの植栽を実施

4月16日、大曲支援学校せんぼく校を会場に、児童生徒、職員のみなさんと当NPO法人の会員が、きのこの植菌作業を行いました。

小林理事長はじめ、会員の指導のもと、ほだ木にドリルで穴をあけたり、木槌で種駒を打ち込んだり、慣れない作業にもかかわらず、せんぼく校のみなさんの意欲と笑顔がとても印象的な一日でした。

これから、第2弾・第3弾と続々計画中。今後の収穫が楽しみです。



ここでいいよねえ



種菌、なかなか入らないなあ

第1回 自然観察会

平成31年4月25日

雑木に囲まれた山桜



雲間の古城山と角館高校



第一回自然観察会が4月25日に行われました。春雨降る中、古城山公園から花場山、外ノ山に向け出発。

環境良好です。芽吹き始めた樹間から街並みを眺め外ノ山遊歩道を歩く。霧雨煙る中、アニメ忍者ハットリくんが飛び交うような杉木立。ほどなく展望台へ。雲霧流れる間から古城山が墨絵のごとく現れ、皆感激！



霧雨煙る杉木立

ケマンソウ・エンゴサク(ケシの仲間)咲く山根街道。雨に打たれ垂れ下がる山吹の黄色。天寧寺山門をくぐり、沢筋の道で沢ガニ発見。



古城山入口
散策ゴール地点へ

可愛らしい「春蘭メツケ」「春蘭坂」と名付け山を下りました。恵みの雨さん
ありがとうございます！

NPO法人角館里山再生プロジェクト

事業計画



古城山、外ノ山再生事業 5月～11月

古城山～外ノ山の遊歩道整備及び手入れされず枯死や樹勢の衰えた樹木の捕植や林内環境整備、さらには市街地縁沿い里山の動植物環境整備及び被害軽減を図る。



天神山(神明社周辺)環境整備 4月～10月

森林環境学習や森の食育体験等を通して、子供たちの成長環境の健全育成を図るとともに、都市と地域の交流の核となる里山林の実現を目指す。



角館里山周遊ルート策定 4月～3月

住民のスポーツ志向の高まりに呼応できる角館里山周遊ルートの掘り起こしとともに、山里の老廃状況等及び安全なコース策定の調査を実施する。

事業予算

【収入の部】

交付金(緑の交付金)【申請中】	2,000,000円
補助金(森づくり事業補助金)【確定】	400,000円
委託料(公園管理委託料)【協議中】	400,000円
会費・寄付金	250,000円
合計	3,050,000円

【支出の部】

環境整備費(緑の交付金事業)	2,000,000円
県民参加の森づくり事業	400,000円
古城山公園整備事業	400,000円
事務費(需用費)	250,000円
合計	3,050,000円

会員数

令和元年5月10日現在

企業・団体	9
一般	71

随時、申込受付中です。

知人・友人等、NPO法人角館里山再生プロジェクトの活動に賛同の方をご紹介ください。

よろしくお願い致します。